

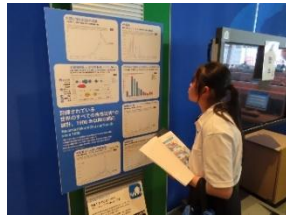


5/22(金)神戸研修

1・2年生は、5月22日(金)に、神戸研修に行ってきました！

【人と防災未来センター】

体験シアター、写真展示を順に回りました。大型スクリーンを使った大迫力の映像と音響で震災の追体験ができるシアターは、まるでその場にいるような臨場感があり、生徒は自然の驚異に圧倒されていました。写真展示では、班員で写真やメモを残していました。その後、語り部による講話(体験談)を神妙な面持ちで聴き、震災について学びを深めていました。



【ふたば学舎】

災害に遭遇したときに生き抜くための知恵を学ぶ震災体験学習を行いました。体験学習では、段ボール部屋の組み立てを行い、狭さや不便さを体験しました。また、ロープの結び方、簡易担架のつくり方なども教わり、教室ではできない貴重な体験をすることができました。



阪神・淡路大震災が日本の防災を変えた！！

阪神・淡路大震災がきっかけとなり、日本の防災に様々な変更がありました。一例をあげています。なぜ、このような変更があったのかを調べてみましょう！！

- ①震度階級が、10段階に変更され、観測地点が10倍以上になった。
- ②建築物の耐震化が義務付けられた。
- ③災害ボランティアの法制度化が進んだ。
- ④情報の即時提供の開発が行われ始めた。
- ⑤災害医療チーム(DMAT)が誕生した。
- ⑥家具の固定が推奨されるようになった。
- ⑦水栓レバーが、下げたら出る蛇口から、挙げたら出る蛇口になった。
- ⑧カセットコンロとガスボンベが、どのメーカーでも使えるように統一された。

